

2021年12月27日

胸部・心臓血管外科学講座教授選考方針

胸部・心臓血管外科学講座教授選考方針検討委員会

委員長	吉川	公彦
委員	嶋	緑倫
	堀江	恭二
	長谷川	正俊

本学胸部・心臓血管外科学講座の谷口繁樹教授が2021年3月末をもって定年退職したことから同講座の教授選考を開始します。

本選考では、胸部外科学、特に心臓血管外科学を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が「主たる大学」として存続・発展するために貢献できる人物を求めます。

特に下記の項目について考慮しながら選考します。

- 1 胸部外科学、特に心臓血管外科学の専門家として、教育、研究、診療について優れた指導力を発揮し、学会においても存在感のある講座にできること
- 2 心臓血管外科分野で豊富な手術実績を有し、特定機能病院たる大学病院に求められる診療需要に応えられること
- 3 学術的発展及び医療安全を含む医療水準の向上並びにそのための後進育成を牽引する拠点として講座運営ができる人物であること